



▲骨組みに竹を使用したモニュメント「トリニタースドーム」(直径6m、高さ3m)。約500種の花々により色鮮やかに彩られました(主催:田原市、運営:一般社団法人 みんなのたはら元気ネット花卉振興部)



▲根がついている植物などを使う、新感覚の「ルーティブーク」を体験する来場者



▲農場(ハウス)を巡る見学ツアーでは、栽培の仕方など、生産者の方との話も弾みました



▲「渥美半島菜の花まつり」は3/31(木)まで開催
開花状況は渥美半島観光ビューローホームページでご確認ください
HP <http://www.taharakankou.gr.jp/>

2月21日 目

花との触れ合い 魅力、再発見！

2月20日(土)・21日(日)の両日、**渥美半島花の超祭典**が休暇村伊良湖で開催されました。このイベントは、花の生産量日本一を誇

る田原市の生産者の皆さんを中心に企画・運営したものです。会場は、約500種2万本の花々で華やかに彩られ、花に関する展示や、さまざまな体験、販売などが行われました。来場者は、花や生産者の皆さんと触れ合い、花の魅力をより感じることができました。

1月31日 目

菜の花で実感！ 春の訪れ

毎年、ひと足先に春の訪れを感じさせてくれる**渥美半島菜の花まつり**が開催されています。メイン会場である堀切町の伊良湖菜の花ガーデンには、4haの敷地に約200万本の菜の花が植えられています。菜の花は、早咲き・中咲き・遅咲きの3種類の種を植えることにより、長い期間開花を楽しめるようにしています。期間中は、恒例の迷路や芝すべりのほか、渥美半島の特産品の販売や菜の花狩りなどで楽しく過ごすことができます。